平成３０年２月１９日

第３学年保護者の皆様

利府町立菅谷台小学校
校長　内海　喜久子

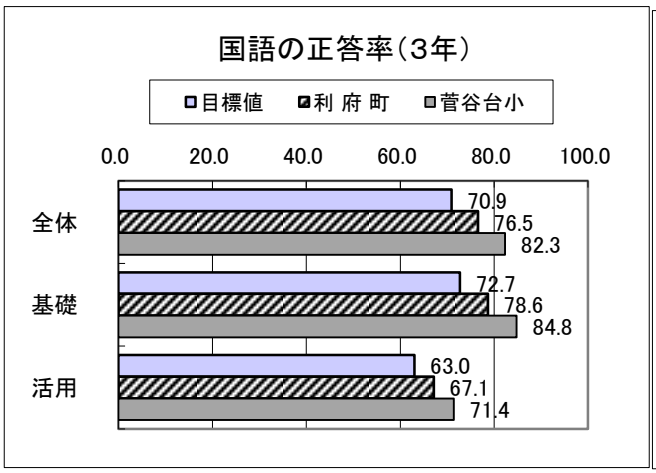
２９年度　標準学力調査の結果とこれからの取組（３学年）

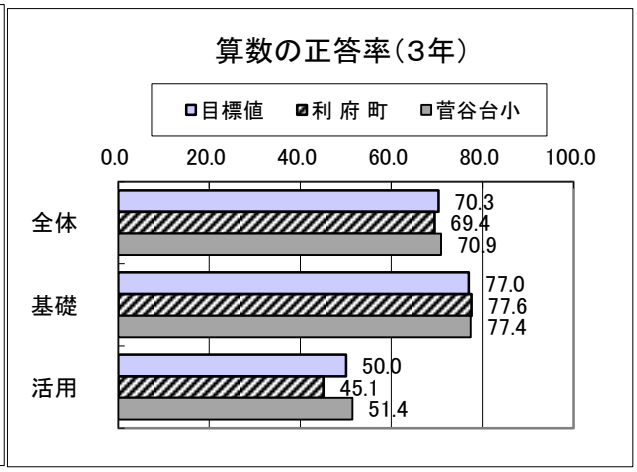
２学期末に行われた標準学力検査の結果と今後の取組についてお知らせいたします。また，児童には一人一人に検査の結果と学習のポイントが書かれた個人カードを配付いたしました。ご家庭でも学習への取り組み方等についてお子さんと話し合い，励ましの言葉をかけていただければと思います。

尚，試験用紙の配布は町外に未実施の学校があるため，３月１２日以降にいたします。

学年全体の結果から

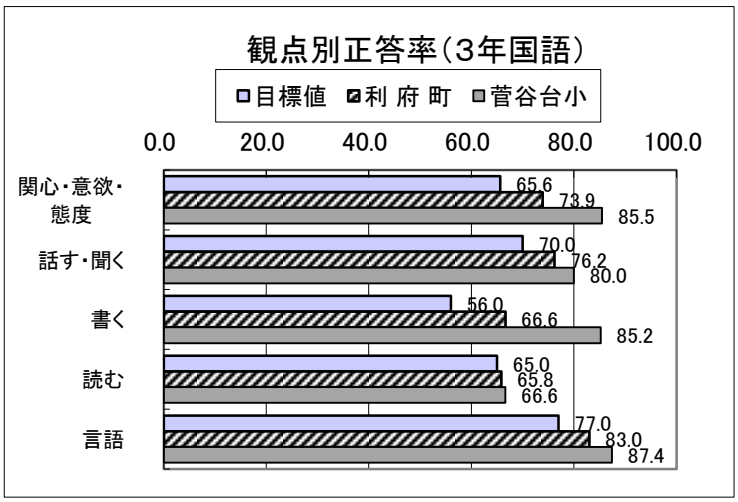
目標値とは，データに基づいてこの数値まで到達してほしいラインを表したものです。実際の正答率とは異なりますが，およそ全国平均の数値と近いもので，結果を比較する目安となる数値です。





- 国語については，全体で 11.4 ポイント，基礎で 12.1 ポイント，活用で 8.4 ポイント目標値を上回り，学習内容がよく身に付いていることが分かりました。
- 算数については，全体で 0.6 ポイント，基礎で 0.4 ポイント，活用で 1,4 ポイント目標値を上回り，学習内容が概ね身に付いていることが分かりました。

【国　語】　◎　よくできていた点　●　課題としてあげられる点



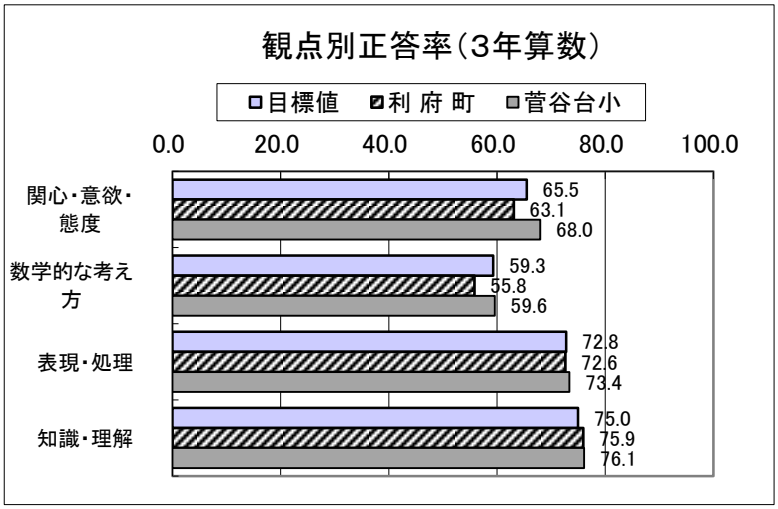
◎　第２学年, 第３学年配当漢字を書いたり読んだりする問題の正答率が高くなっています。

◎　指定された長さや段落構成で文章を書くなど, 作文の問題の正答率が高くなっています。

●　説明文の内容を読み取る問題の正答率が低くなっています。

●　部首の正しい名称を選択する問題の正答率が, 他の問題と比較してやや低くなっています。

【算　数】　　◎　よくできていた点　　●　課題としてあげられる点



◎　地図から道のりを読み取ったり，その長さの長短を比較したりする問題の正答率が高くなっています。

◎　かけ算の計算の仕方や，式の意味を場面と結び付けて説明する問題の正答率が高くなっています。

●　10,000 より大きい数の相対的な大きさを理解し，正答を導く問題の正答率が低くなっています。

●　問題を読んで，聞かれていることを正しく理解し，正答を導く問題の正答率が低くなっています。

今後の取組

☆　国語の説明文の読み取りについては，スキルタイムの時間を利用して，教科書の教材文以外の文章を読んだり，設問に解答したりする問題に継続して取り組ませていきます。

　新出漢字の学習の際に，部首や漢字の成り立ちについても確認しながら確実な知識の定着を図ります。

☆　算数では，宿題プリントや学期末の復習で十進位取り記数法の仕組みをもとした 10 倍，100 倍，1/10 にした大きさを求める問題に取り組ませ，習熟を図ります。

　問題文において，問われていることを正しく読み取ったり，必要な情報を活用して解答を導いたりするような学習を日頃の授業で積み重ねていきます。

個人票『あなたの結果』の見方

①　**教科正答率（%）**

　すべて正解の場合は１００．０%になります。あなたの欄のお子さんの数値と目標値（到達してほしい数値）を比較しておおよその目安としてください。

　右側の児童のみなさんへの文章をお子さんと一緒に読んでみてください。

②　**内容別の正答率**

　国語と算数それぞれの問題の内容別にお子さんの正答率を表しています。評価は目標値との比較により，３段階で表されています。特に▲だった内容が確実に身に付いていないことを表します。

　表の下にはお子さんへのアドバイスが記述されています。自主学習に取り組む際の参考にしてください。

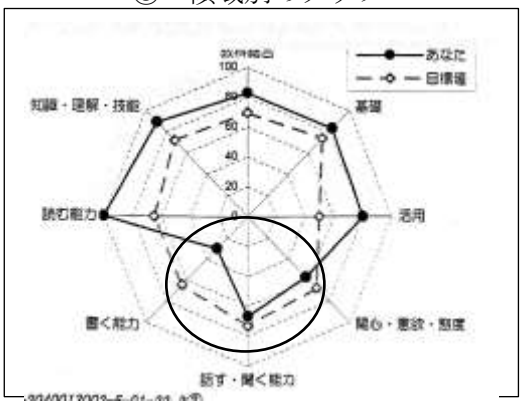
（例）　　小学校１年　さんすう

問題の内容	正答率（%）		評価
	あなた	目標値	
２０までのかず	８０．０	８２．５	○
たしざん	８７．５	７７．９	◎
ひきざん	６５．４	８１．４	▲
総　合	７８．５	７９．５	○

▲の評価であるひき算の学習が目標値を下回っていることがわかります。

※詳しくは，個人票の裏面をご覧ください。

③　領域別のグラフ



『目標値』より内側の値（○の中の部分）は目標に届かなかったことを表します。